昭和31年8月6日第三種郵便物認可
社団法人日本専門新聞協会加盟

かごしま 建設新聞

株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大迫 純
鹿児島市錦江町3番
電話 099－227－5100
FAX 099－225－1900
振替口座 02020－5－
ホームページ
http://www.kc-news.co.jp

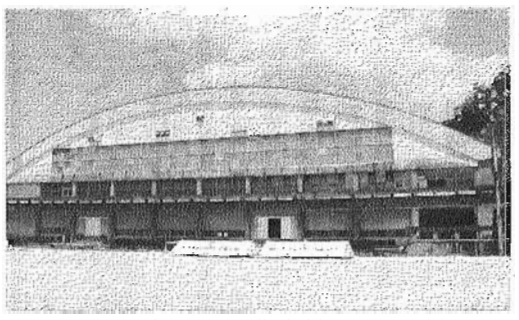
【経営事項審査結果の分析】
森永茂樹事務所
社会保険労務士 行政書士
TEL（〇九九）256－6166
鹿児島市真砂町10－13（県庁近く）

鹿児島工業高校屋体改築基本・実施設計プロポ

最優秀提案者に東条設計

県は7月28日、県立鹿児島工業高校屋内運動場改築の基本・実施設計に係る指名型プロポーザル（県内10社）を実施、提案書を審査した結果、最優秀提案者を東条設計に決定した。近く随意契約を結び、設計に着手する。設計期限は11月30日まで。新屋体の建物規模は、RC造4階建約4400㎡。総事業費は約14億円。なお本体等については、19－20年度の2カ年で整備する見込みだ。

総事業費約14億円



現在の鹿児島工業高校屋内運動場

計画では、既存の屋体（RC造2階建2048㎡）、剣道場（RC造2階建331㎡）、柔道場（RC造平屋建て252㎡）、部室（B造平屋建て約30㎡）を解体し、既存屋体のグラウンド側に新屋体を建設する。内部には多目的室、剣道場、柔道場、部室などが配置されるもよう。なお、既存の屋体等については、新屋体完成後に解体する方針だ。

このほか、実習棟とをつなぐ渡り廊下（約500㎡）の整備や、鹿児島西高校隣接地のグラウンド内にあるプールの解体（1750㎡）も予定。このうち、プール解体は19年度以降に行う。

なお今回の適定理由について、県建築課は「コスト縮減の観点から、合理的なプラン、シンプルなデザインで適正なボリュームがあった。また、生徒等の動線計画も適正であったことが評価された」としている。

他指名業者は次の通り。

衛藤中山設計 武田建築事務所 田代設計工房 アーキ・プラン 大匠設計 三反田設計 川元設計 新建築設計事務所 創建築計画研究所

興南プロパティ物産館建設

前田組で来月着工か

鹿児島市開発審が了承

第38回（18年度第2回）鹿児島市開発審査会は7月31日、鹿児島市役所で開き、4件の市街化調整区域での建築許可を諮り、了承した。このうち、㈱興南プロパティの七ツ島サンライフプールの南側に隣接する物産館は9月中旬に工事着手し、ファーマーズマーケットや交流広場等の1期工事が12月中旬、飲食施設等の2期工事が19年2月下旬のオープンを目指す。設計は東条設計、施工は前田組が担当。

㈱興南プロパティ（吉田武司社長）は17年4月から県の委託を受け、七ツ島サンライフプールの運営・管理を担っている。物産館の申請敷地は七ツ島1丁目66－1、下福元町6708－2の一部外16筆で、敷地面積1万7158・11㎡。建物規模はS造平屋建て3759・19㎡、屋根はガルバリウム鋼板、壁はサイディング。物産館は「道の駅」的な施設として、道路利用者やプール利用者のための休憩施設、近郊の農家が提供する安心安全なファーマーズマーケット（県経済連に運営委託）、南薩方面の海産物、県内の特産品や焼酎、土産物を販売する店舗、交流広場、歴史や観光名所等を紹介するコーナー等を整備する予定。出入口は3カ所設ける。

また、特定非営利活動法人まあちゃんのモノ作り育英会（濵田勝代表理事）は、平川町4401－2外10筆に飲食店兼交流施設の建設を計画。既存の飲食店（RC造2階建延べ822・92㎡）に、薩摩川内市の石倉を移設してモノ作り育英館（S造2階建延べ471・67㎡）を増築する。施設内には、子供たちに陶芸や竹細工等の工作、収穫された野菜や鹿児島湾で取れた材料を使っての料理、周辺住民とのイベント交流等のものづくりを主体した体験をさせ、子どもたちの健全育成を促進する計画だ。

被災者生活再建支援法の適用

薩摩川内、菱刈にも

県は28日、県北部豪雨で被害を受けた薩摩川内市と菱刈町に被災者生活再建支援法を適用することを決めた。今回の被災地では、出水市、大口市、さつま町、湧水町に次ぐ適用で、県内での適用自治体は3市3町となった。

対象市町では、住宅が全壊した世帯に300万円、大規模半壊した世帯には100万円を上限に支援金が支給される。該当者は、各市町から被災証明等を受け、申請することが必要となる。

県産業廃棄物排出抑制・リサイクル等推進事業

助成5件を決定

県は7月31日、昨年度から創設した「県産業廃棄物排出抑制・リサイクル等推進事業」に係る補助金交付対象5件を決定した。

産業廃棄物税を財源とする同事業は、先進性や県内への波及効果、実用化の可能性等の観点から審査を行い、施設整備や技術研究開発に対して助成を行う。

今回決定した事業者、計画概要等は次の通り。

▽㈱南光、鹿児島大学の共同研究グループ＝廃食油からの高品位バイオディーゼル燃料製造プロセスの開発。石油の代替燃料として環境負荷低減に貢献（交付予定額320万円）。

▽前野祐二（鹿児島工業高等専門学校助教授）＝産業廃棄物を焼却処理した主灰で製造される環境低負荷型固化材・固化体の実用化に関する研究（同273万3000円）

▽門川淳一（鹿児島大学工学部教授）＝澱粉主体の食品廃棄物を主原料とするプラスチック素材の研究開発（同180万円）

▽林國興（同農学部教授）＝焼酎粕を固液分離した後の焼酎廃液を濃縮し、ブロイラーの配合飼料を設計（同492万6000円）

▽江幡恵吾（同水産学部助手）＝焼酎粕コンクリート魚礁（昨年度研究）が生物に与える影響の評価（同200万円）

県農政部工事執行状況

6月末で22％

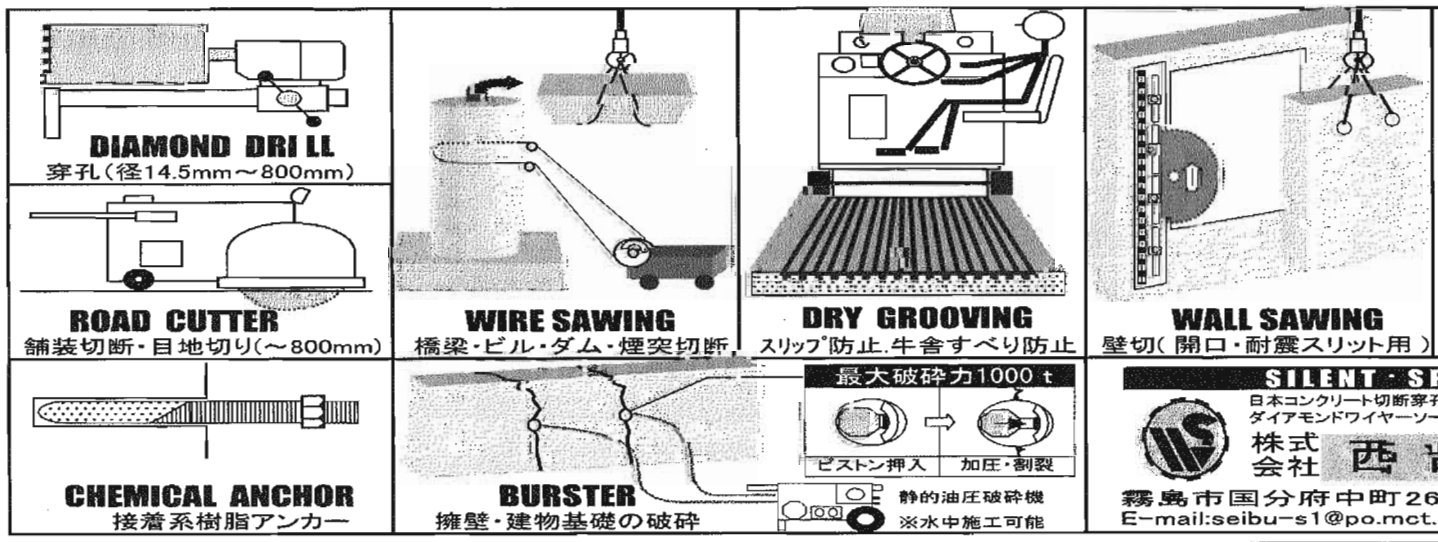
県農政部は、6月末現在の工事執行状況（一般、繰越、17年度国債、前金付国債）をまとめた。それによると、県営は404工区で契約額は75億6059万5000円（契約率23％）、団体営は49工区で同3億5444万円（同14％）の計453工区、同79億1503万5000円（同22％）。出来高は、県営31億8733万円（出来高率10％）、団体営1億8128万9000円（同7％）の計33億6862万3000円（同10％）となっている。

県林務水産部工事執行状況

6月末で31・9％

県林務水産部は、6月末現在の公共工事執行状況を公表した。それによると、契約が62億5000万円、契約率は31・9％となっている。

ガスでマイホーム発電、始めましょう。
ECO WILL エコウィル
ガス発電・給湯暖冷房システム
排熱利用給湯暖房ユニット
ガスエンジンの排熱を利用して給湯や暖房ができます。
ガスエンジン発電ユニット
自動車と同じようにエンジンで発電。熱と電気を作り出します。
ひと・ゆめ・暮らし 日本ガス 鹿児島市中央町 ☎(099)250-5100



交通安全施設工事
区画線（ライン）・標識設置
防護柵フェンス・カーブミラー
コンクリート維持補修工事
CO目粗し（ショットブラスト）
鉄筋探査（RCレーダー）
落橋防止・変位制限
支承・ジョイント補修
道路維持補修工事
小型切削機（W=10・20・30cm）
円形カッター（マンホール周り）
側溝内水平切断（嵩上げ）

SILENT・SPEEDY・SAFETY
日本コンクリート切断穿孔業協会九州理事・日本乾式グルービング協会
ダイアモンドワイヤーソー工法研究会員・鹿児島県ワイヤーソー協会
株式会社 西部システム
霧島市国分府中町26－33 TEL 0995－46－9016
E-mail:seibu-s1@po.mct.ne.jp FAX 0995－46－9016